

やまがた木育講座

地域スギ材を使った弁当箱づくり



森林は、県土面積の7割を占めており、県土の保全や地球温暖化の防止、木材の供給など、私たちに多くの恵みをもたらす県民共有の財産です。山形の主要樹種である「スギ」を使った弁当箱の製作をとおして、森や自然の大切さを学び、森や木の文化を見つめ直し、森との絆を深め、暮らしの中に木を活かすことを学びます。

日時 令和5年7月30日（日）9:30～16:00

（タイムスケジュールは裏面を確認ください）

場所 眺海の森 森林学習展示館（酒田市土渕字甚治郎向20-1）

対象者 小学4年生以上（大人の参加可）※小学6年生以下は保護者要同伴

募集人数 10名（先着順）※保護者同伴の場合、1組を1名としてカウント

参加料 2,500円/人（材料代・保険代）

電話、FAX、電子メールのいずれかにてお申込み下さい

申込締切

7月14日（金）

17:00まで

主催：庄内地方林業振興協議会・庄内総合支庁森林整備課

共催：一般社団法人 庄内森林保全協会

申込・問合わせ先

山形県庄内総合支庁森林整備課森づくり推進室

TEL 0235-66-5524

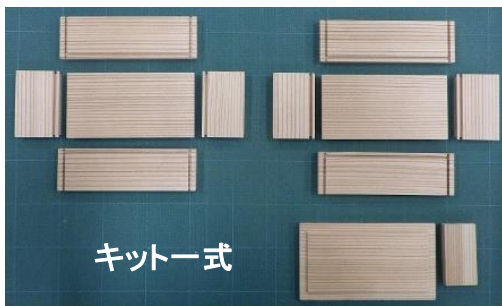
FAX 0235-66-2968

E-mail yshonaimoridukuri@pref.yamagata.jp

7月30日（日）のスケジュール

時間	内容
9:00	受付（開会の5分前までに集合願います）
9:30	開会
9:40	講話「森林・林業について」
10:00	弁当箱製作（説明、ほぞ調整、内側塗装、組み立て、接着）
12:30	昼食休憩
13:30	弁当箱製作（組み立て、外側塗装）
15:30	ふりかえり
16:00	閉会

講師：山形県庄内総合支庁森林整備課職員、眺海の森 森の案内人



木材は、県内でも有数の林業地である鶴岡市温海地域で生産された「あつみ杉」の、特に高級材として用いられる部分である、柾目（まさめ）材を使用しています。材料はキット化されており、あらかじめ加工された「ほぞ」を組み継ぎ、木釘を使用して固定する、「指物（さしもの）」の技術を用いて製作します。塗料は、「柿渋（かきしぶ）」または「くるみ」等の天然素材を使用します。



※指物とは・・・

釘などの金物を使わずに、木と木を組み合わせて作られた家具・建具・調度品などの総称。伝統工芸品で多く用いられている。

◆申込書（このままFAXによる申し込みも可です）

【申込締切 7月14日17時】

山形県庄内総合支庁森林整備課 森づくり担当行（FAX：0235-66-2968）

※保険加入に必要なため必ず御記入ください

申込者氏名 生年月日・年齢 S・H 年 月 日生（ 歳）

住 所（〒 — ）

電話番号（自宅） — — （携帯電話） — —

メールアドレス